

うぐいす

TAKE FREE
ご自由にお持ちください



平成29年度 第1回 地域医療懇談会

平成29年6月28日(水)、千厩病院大会議室を会場に今年度第1回目の地域医療懇談会を開催し、地域の方をはじめ、医療関係者や介護に携わる方など34名の参加をいただきました。

まず今年度着任した宗像秀樹院長が、自己紹介に続き千厩病院の概要と昨年10月から本格稼働した「地域包括ケア病床」について講演を行いました。

次に、稲田敦夫医事経営課長が「地域包括ケア病床の役割」について、佐々木嘉恵副総看護師長、金野奈々医療社会事業士が、それぞれの立場から「入院中の患者さんに対する関わり方」について発表を行いました。その後、意見交換へと続き、所感はお出席された岩手県議会議員3名からいただきました。

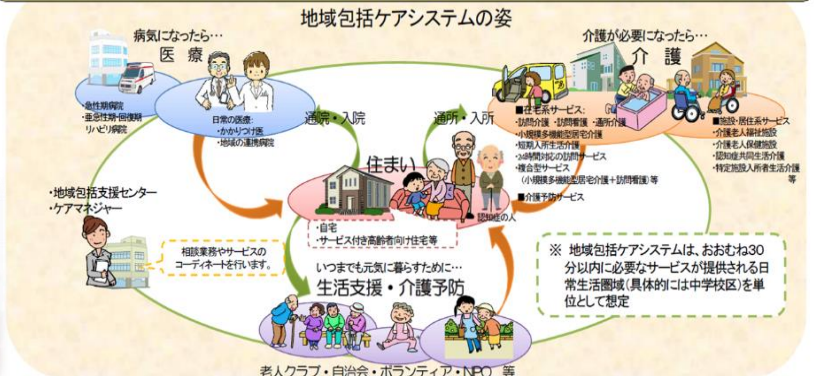
地域包括ケアシステムはその「5つの構成要素」である「介護」「医療」「予防」という専門的なサービスと、その前提としての「住まい」「生活支援・福祉サービス」が、相互に関係し連携しながら在宅の生活を支えていくと示されています。

併せて【本人・家族の選択と心構え】についても示されているところで、超高齢化問題に直面し、各機関の連携及び地域住民の理解と実践が迫られています。

今後とも、住み慣れた地域で安心して生活していただけるよう、地域包括ケア病床の充実を図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目前に、重度な要介護状態ともな住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
 - 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
 - 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。



地域医療福祉連携室

本誌の内容

- 1 P 地域医療懇談会
- 2 P トピックス (小羊幼稚園慰問など)
- 3 P 事務局長より (ご挨拶)・臨床検査技術科より
- 4 P 救急の日
- 5 P 出前講演
- 6 P 千厩夏祭りに参加して

ふれあい看護体験

「看護の日」の平成29年5月12日(金)、当院で高校生を対象に「ふれあい看護体験」が行われました。一関、釜石両市の6校の2・3年生計26人の参加がありました。当院看護師の講話、グループごとに分かれて車椅子やストレッチャーの乗車、手洗いの実践、入院患者さんのケアなどを体験しました。当院では看護体験・職場体験等、中・高生の受入れを今年度4回予定しております。皆さんの医療の職につきたいという夢の実現に向けお手伝していきたいと思えます。



小羊幼稚園慰問



6月の第2日曜日はキリスト教の「花の日」とされており、毎年、千厩小羊幼稚園の皆さんが当院に慰問のため訪れます。今年も6月7日(水)に園児・職員の皆さんが当院を訪問してくださいました。入院患者さんや職員を前に、元気に歌やお遊戯を披露した後、元気な声で自己紹介などがありました。

その後、各家庭から持ち寄った花を患者さんにプレゼントしていただきました。花を受け取った患者さんや職員は満面の笑顔になり、園児たちと和やかなひと時を過ごしました。

東磐井盆栽展

6月12日(月)から14日(水)まで、東磐井盆栽会の皆さんによる、丹精込めて育てた盆栽の展示会が今年も病院内で開催されました。

平成9年から毎年、サツキなどが咲き揃うこの時期に開催しており、診察にいらした患者さんや職員が、思わず見入ってしまう見事な作品の数々に感激していました。



医大生が実習を行っています



当院では毎年医学生の地域医療臨床実習を受け入れております。

今年度も岩手医科大学学生と自治医科大学学生の地域医療臨床実習がありました。8月までに岩手医科大学の5年生6名、自治医科大学からは5年生3名が地域医療臨床実習を行いました。

チーム医療について理解を深めることや、地域医療の診療に参加・体験することで、専門性にとらわれない総合的な診療を学ぶことを目標に当院で実習を行いました。実習を終えた医学生から「大学では体験できないことを学び、地域医療の問題点など感じ取ることが出来た、今後の自分に役立てたい、充実した実習でした。」などの感想が寄せられました。9月以降も岩手医科大学の3年生と5年生が実習予定です。

只今、整備中

食事スペース(仮称)が出来ました。

当院には、食堂がありませんので、患者さんのご要望の中に食事をする場所が欲しいとの声がありました。そこで今年度1階待合ホールの一角に「食事スペース(仮称)」を設置しました。まだ整備の途中ですが、今後、テーブルも準備する予定です。どうぞ、ご利用ください。



「夏の思い出」

事務局長 海沼 建司



4月から遠野病院より着任しました事務局長の海沼建司です。

お盆も過ぎて「涼しい。夏も終わり?」、あっという間に秋に向け後半戦に突入です。年齢を重ねるたびに一年の時間経過が早く感じられますが、私だけでしょうか。

私の千厩病院勤務は2度目であり、前は34年前、新採用で配置され1年で直ぐに転勤になりましたが、新採用地だったせいか、今でもたくさんの記憶が残っています。

旧病院は表通りからガソリンスタンドを曲がって橋を渡った宮敷地区にありました。駐車場は狭かったですが、中心街に近いこともあってか、人の出入りが多かったこと、やや太鼓状に傾斜を感じたあの橋に陽炎が立っていたことが思い出されます。

今のように、かかりつけ医や医療機能分担といった社会的な意識がない時代でしたので、多くの診療科を備えた総合病院に患者が集中し、当院も老若男女、重症・軽症を問わず、たくさんの患者さんで溢れているような状況でした。

現在の千厩病院は、東磐井地域の中核的病院の位置づけに変化はなく、更に総合診療で広範なプライマリ医療を補い、回復期リハ病床や地域包括ケア病床を備えるなど、明確な機能分化を図ってきており、その変貌ぶりに隔世の感があります。

まさに、地域に密着した病院として、病院基本理念の「すべての人びとに安らぎと希望を」を実践できるよう、皆さんと共に進んで参りたいと思いますので、よろしくお願いたします。

ご存知ですか? 検査説明について

臨床検査技術科では「臨床検査技師による検査説明」を2017年7月から実施しています。血液検査・尿検査等について、検査の目的・略語・基準値・検査結果の読み方・などなど、聞きなれない検査項目についての説明をいたします。

(ただし、診断や治療等に関わる説明はできません)

もちろん費用はかかりません。

説明時間等、ご要望に沿い対応いたします。

お気軽にお申し出ください。

●たとえば、こんな質問がありました!

検査結果に「H」「L」
がついてるのが、気
になるなあ～

BNP? eGFR?
なんだろう?

数値の単位が
いまいち
分らんなあ～

5本も採血したけど、
どんな検査項目を調
べているんだろう?

検査項目の
略語・記号が
難しい…

血液型 Rh(+)
とは何だろう?

ご来院のみなさまへ

検査項目等についてわからないことがあったら
お気軽にお尋ねください

～私たち臨床検査技師が説明いたします～

血液検査、尿検査等について検査の目的や項目内容
などを詳しくお知りになりたい方はお近くの看護師、
医療クラーク、外来受付等の医療スタッフに
お申し出ください

検査項目って
聞きなれなくて
難しいですよ
お気軽に
ご相談ください
費用はかかりません



ただし、診断や治療等に係る説明は
できませんのでご了承ください

千厩病院 臨床検査技術科

臨床検査技術科よりインフォメーション

救急の日



【救急外来の受診状況】

当院は、旧東磐井圏域を中心に救急対応を担っております。休日・時間外においては、医師1名・看護師1～2名で対応しております（検査等は呼び出し体制）。そのため患者様が集中すると重症な方を優先し、その順番で診察を行わざるを得ない状況となっております。

昨年度の時間外受診者は、**3,343名**でその内救急車での来院は、617名でした。
1日に換算すると毎日**9名以上**（救急車での来院も2名近く）受け入れております。

**通常、当直医師は引き続き日中の勤務にあたっていること
から医師の負担軽減のため住民の皆様のご協力をよろしく
お願いいたします。**



気を付けていただきたい点としましては、

- ① 一週間位前から同じ症状（状態）が続いており不安な場合
- ② 週休日・休日にお薬がなくなりそうな場合
- ③ お仕事の都合等による時間外受診

などの場合は、ぜひ **診療時間内の受診** をお願いいたします。

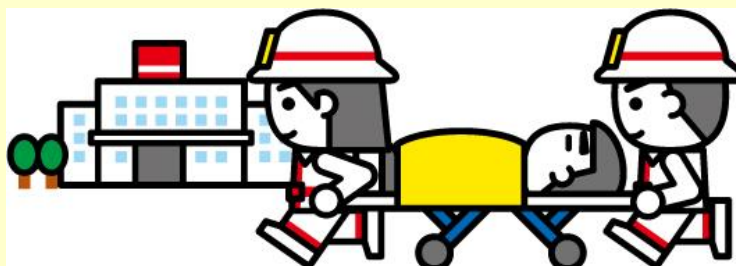
※ 時間外の診療は、緊急に施す応急的な処置となります。（医療費も割高です！）

【一関消防署における救急車出動の状況】

昨年1年間に一関消防署全体での救急車出動件数は、なんと**5,664件**にのぼり毎日**15件**も出動している計算になります。

※ これとは別に火災・救助の出動も年**129件**行われております。

市民の命を守るために、日々頑張ってくださいありがとうございます。（ご協力に感謝いたします。）



救急診療委員会



出前講演



千厩病院では、地域の皆さん方との関わりを大切に医療・健康についての知識や意識を高めていただけるように、そして住み慣れた地域でその人らしく生活できるため、出前講演を行っています。

昨年度は老人クラブや教職員退職者の会、保育士等地域の方々の要望に応えながら、生活習慣病予防や感染対策等、出前講演を行い、他職種で地域の健康づくりに活動しました。

ホームページ、または、電話で申し込みをしていただき、日程と講演内容の相談を行いながら、出前講演いたします。自己健康管理や地域での健康づくりに活用してください。

平成28年度

	テーマ	講師	参加人数
1	がん時代を生き抜くために	研修医	28
2	血圧の値が気になった時に聞いておきたい話	研修医	28
3	蜂に刺された時に知っておくべき対処法	研修医	28
4	サイレントキラー（糖尿病予防）	看護師	20
5	食生活改善	栄養管理科次長	
6	循環器系検診を活かした生活習慣	研修医	30
7	高血圧予防の食事	栄養管理科次長	
8	インフルエンザ、ノロウイルスのときはどうすればいいの？	研修医	20
9	感染症の対処方法	感染管理認定看護師	
10	正しい薬の服用	薬剤師	
11	脳卒中にならないために	研修医	50
12	認知症について	研修医	
13	転倒予防のためのフットケアについて	看護師長補佐	20
14	上手な病院のかかり方	研修医	14
15	お薬との正しい付き合い方	薬剤科長	



平成29年 8月現在

	テーマ	講師	参加人数
1	噛みやすく、飲み込みやすい食事の工夫	栄養管理科次長 摂食嚥下障害看護 認定看護師	60
2	糖尿病教室：糖尿病について	研修医	
3	糖尿病について	研修医	18
4	アレルギーと感染症	感染管理認定看護師	20
5	高齢期の特徴（日常生活の注意点）	研修医	19
6	認知症について	研修医	18

文責：熊谷眞貴子総看護師長

出前講演の問い合わせ等については、看護事務室へ、または千厩病院ホームページでも確認できます。

<http://www.senmya-hospital.jp>

千厩病院

検索



今年の夏まつりは天候が心配されましたが、千厩病院も参加することができました。そこで参加した職員の感想をご紹介します。



第45回 千厩夏まつり



千厩夏まつりに参加して



7月29日(土)に開催された第45回千厩夏まつりに参加させていただきました。見るのも参加するのも初めてだったのですが、沢山の山車や子供から大人まで幅広い方々が参加していて、祭りの熱気に圧倒されました。また通勤時に見慣れた町並みもお祭りムード一色となっていて普段とは違って見え、とても新鮮でしたし地域の方々と触れ合うことができ、楽しい時間を過ごすことができました。今後も千厩病院を通じて、少しでも地域に貢献できたらと考えております。ありがとうございました。

薬剤科 薬剤科長 佐々木 照明



7月29日(土)に千厩夏まつりが開催され、参加させていただきました。普段の商店街がお祭り仕様に変わり、地域の方々に賑わい、とても温かみのあるお祭りだなと感じました。

当日は雨の心配もある中でしたが、お祭りが始まる頃には雨も止み、雨に当たることなくお祭りを終えることができました。

私は、前日に踊りの練習に参加し、踊れるか不安のあるなか当日を迎え、当日は踊りを覚える暇もないまま、“あっ”という間に終わってしまいました。プラカード持ちをさせていただき、祭りの雰囲気や地域の方の暖かい声援を受け、お祭り気分を味わうことができ、とても楽しいひと時でした。来年の夏まつりも楽しみにしております。



看護科 看護師 菅原 佳奈子

「すべての人びとに安らぎと希望を」

復興と再生へ

~Together As ONE~

再生への願い【若草リボン】



<http://www.senmya-hospital.jp> Email EA1012@pref.iwate.jp

岩手県立千厩病院

〒029-0803

岩手県一関市千厩町千厩字草井沢32番地1

TEL 0191-53-2101

FAX 0191-52-3478

編集・発行 岩手県立千厩病院広報委員会